

ふくしまの森林文化調査カード

No.15

県 HP公開の可否 (可 ・ 否)

区分	1. 森づくり 2. 森の恵み 3. 森と技 4. 森と暮らし 5. 森の文化財 6. 森の風景	
分野(ふりがな)	(分野) 丸木舟	(ふりがな) まるきぶね
地域独特の呼び方	—	—
タイトル	双子遺跡の丸木舟(相馬郡新地町駒ヶ嶺)	
伝承地域	—	
由来(年代)	双子遺跡は相馬郡新地町駒ヶ嶺に所在し、旧新沼浦の縁辺に立地している。発掘調査で、縄文時代後期前葉から中葉のものと推測される丸木舟が2艘出土した。	
内容	丸木舟は2艘とも本来の姿を留めていないが船首と船尾は尖っていたことが伺え、船底は緩く湾曲している。材質はいずれもマツで、1号丸木船は残存長約5メートル。旧新沼浦での漁の際に水面に浮かべていたものと推測される。	
大きさ・材質	(大きさ) —	(材質) —
見頃	—	
交通アクセス	JR新幹線: 新白河駅から約4キロ、タクシー10分、バス15分 東北自動車道: 白河インターチェンジ下車約20~30分	
文化財等の指定状況	—	
問い合わせ先	福島県文化財センター白河館・まほろん(Tel:0248-21-0700) 新地町教育委員会(Tel:0244-62-4477)	

【フリーフォーマット】

キーワード